

令和6年2月10日(土)
吹田市地域福祉市民フォーラム



事業を通じた 地域での気づき



 大阪よどがわ市民生活協同組合

大阪よどがわ市民生協について①

1. 生活協同組合は消費生活協同組合法にもとづく法人です
○出資した組合員が商品やサービスを利用し、運営する消費者の組織です。同じ協同組合でも農協や漁協は生産者の協同組織とは違う為、根拠法も違います。
2. 定款で組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的にしています。
3. 世界の生協の歴史の中で「地域コミュニティへの関与」も協同組合の基本的原則の一つとしています。

大阪よどがわ市民生協について②

1. 事業エリア 北摂7市3町、大阪市内西淀川区、東淀川区、淀川区
2. 組合員数 11万5千人
世帯加入率 10.5%
3. 吹田市組合員数 約2万3千人
共同購入利用者 約1万2500人
夕食サポート(配食) 約360人
福祉事業(福祉用具貸与)約30人
コープ共済利用者 約6100人



大阪よどがわ市民生協について③

～地域と連携した取り組み～

物価高にも負けない!

2024年1月

未来がきらり★吹田学生応援プロジェクト

フードドライブに、ご協力ください

提供いただいた食料品が
学生の支援に使われます



生協組合員、地域のみなさまへ

吹田市社会福祉協議会、吹田市社協施設連絡会、大阪よどがわ市民生協は2020年から新型コロナウイルスで生活に影響を受けている大学生、大学院生、専門学校生への食料支援に取り組んでいます。新型コロナウイルスの感染者は減ってきましたが、物価高の影響が続く中、対象を高校生にも広げて支援を続けています。



8月には学生が企画・運営する
「多世代交流会」に
取り組みました!

8月には、この取り組みをきっかけにできた学生ボランティアのグループ「コネクトリ」が企画・運営する「多世代交流会」、手のひら健康パルで交流を深めました。



実行委員会構成団体
吹田市社協施設連絡会、
大阪よどがわ市民生協、
吹田市社会福祉協議会

このプロジェクトはコープ共済連「地域ささえあい助成」の支援を受けています。

※フードドライブ受付場所は裏面をご覧ください。



大阪よどがわ市民生活協同組合

よどがわ生協の見守り ①

1. 夕食サポート事業（配食）の開始にともないエリア内の行政の見守り事業者登録をスタート
2. 2021年に茨木市と高齢者見守りに関する協定を結んだことを契機に現場の作業の整理
3. 異常に気付いた場合の流れ
配送担当者 → 事業所責任者
→ 地域包括支援センター

よどがわ生協の見守り②

2022年度以降の見守り件数

行政区	2022年度												2023年度 12月まで	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		総計
01.島本町														
02.高槻市		1	1									1	3	2
03.茨木市	1	1		1	1	1	1					1	7	2
04.吹田市			2	1	3	2		1	1				10	1
05.摂津市		2		1		1							4	
06.西淀川区	1												1	1
07.淀川区														
08.東淀川区			1			1	2						4	
09.豊中市								2			2		4	1
10.池田市														
11.箕面市			1										1	
12.豊能町														
13.能勢町														
14.その他									1				1	
総計	2	4	5	3	4	5	3	4	1		2	2	35	7
四半期	11			12			8			4				

よどがわ生協での見守り③ 吹田市

吹田市での見守り事例件数

2022年度 年間10件

2023年度12月まで 現在 1件

吹田市を担当している職員

共同購入・宅配(毎週同じ曜日に訪問)約50人

夕食サポート(配食 月～金毎日訪問) 7人

営業や共済の担当者が随時、訪問

吹田市の見守り事例 ①

事例 その1（認知症の疑い）

90代女性、利用金額が非常に多く、過去にお届けした商品が廊下でそのままになっており、腐敗臭がする。

→ 地域包括支援センターに相談。介護認定を受けていない方でしたが、包括支援センターで定期的に訪問。ゴミ屋敷になっていた。

吹田市の見守り事例 ②

事例 その2(生協ならではの)

80代女性、共同購入(グループ購入)をされている組合員が配送時に出てこられない為、不審に思った組合員が自宅を訪問したところ、室内で倒れておられた。

→ 本人は意識あり、救急車と警察の方に対応依頼
※日頃の近所同士のつながりが生かされました。

吹田市の見守り事例 ③

事例 その3(組合員の方の協力)

マンションへのお届け時にエントランスの小学生から助けを求められる。

→ 同じ階の生協組合員が学校の先生に連絡を取っていただき、先生が来てくれることになった。

※日頃から配送時に小学生と面識があったことが、生かされた。

吹田市の見守り事例 ④

事例 その4(年末大晦日の事例)

90代女性、年末の商品のお届けがあったが、いつも在宅の方がインターホンを押しても応答がない為、地域包括支援センターに相談。

→ 部屋の中で転倒され動けない状態。救急車で搬送され、入院。

よどがわ生協にとって ①

1. 地域で生活されている組合員の異変に気付いて地域の方と協力することが、**生協の価値の実現**につながる。(地域コミュニティへの関与)
2. 組合員や地域に向き合い生まれた事例が**職員の成長**や**仕事に対する確信**につながる。
3. 地域に出かける**事業**そのものが**地域貢献**につながる。

よどがわ生協にとって ②

【現状と課題】

1. コロナ禍明けの事例減

地域の活動の再開もあり、気づきの事例が減少。
異常に気付く上でも組合員の暮らしを知ること。

2. 地域や行政とのさらなる連携

地域包括支援センターや地域の民生児童委員、
福祉委員のみなさんとの連携

ご清聴、ありがとうございました